

おかちまち たいとう

台東区立御徒町台東中学校 学校だより 第12号

令和4年2月28日(月)

校長 福沢 俊之

TEL 03(3831)3787

学校ホームページ

<http://www.taitocity.net/okachimachitaitou-jhs/>

↑更新中



こころざし高く

校長 福沢俊之

台東区では、施策目標の1つに「グローバルな社会で活躍する人材を育成する」を掲げ、「こころざしを立て将来の夢や理想を実現する人の育成」にむけて「こころざし教育」を推進しています。その具体的な取組が区内中学校二年生で行っている「立志式」。本校では「立志のつどい」として、三年生への進級を目前にした二月に実施しています。今年度は、2月5日(土)に実施しましたが、このような「コロナ禍」という逆境の最中にあるからこそ、これからの社会を支えていく生徒たちが、義務教育最終学年を目前にして自らの「志」を高く掲げそれを語ることで、自らを奮い立たせるとともに、多くの人にも希望を与えるメッセージになるものと思います。

式の冒頭の「校歌斉唱」は、司会の生徒からの「声を出さず、心の中で歌いましょう」とおとり、代表の生徒の指揮に合わせたピアノの音が会場に響くだけでした。しかし、二年生の凜とした立ち姿、指揮者をまっすぐに見つめる視線は、なめらかに流れる校歌のメロディーとともに心に響く清らかな声を届けてくれたように思えました。

式辞では、東京オリンピック 2020 大会の体操の種目別鉄棒に出場した体操の日本代表、内村航平選手の言葉を紹介しました。予選でまさかの落下、メダルはおろか決勝にも進めなかった内村選手は、オリンピックの一月後のテレビのインタビューで落下の時を振り返って、「あの一日で、今まで積み上げてきたものが一気に崩れ落ちた。」「努力とは何なのかを考えさせられた。」と話しました。そして、翌月の世界選手権に出場すると語り、「努力したのに報われないっていうのはどうしても受け入れられない。」「『努力は報われる』ことを証明したい。」と言った言葉が、私にはとても印象に残り、「『努力』とは何か」を考えるきっかけになりました。

「努力」という言葉は、誰もが使うことができ、その中には「一生懸命」という精神性も込められており、自分自身も周囲も前向きな気持ちになる言葉です。ただ、「努力をした」後には、結果が求められたり、結果にはつながらなかったとしても自分自身の成長の手応えがあったり、「報われた」「報われなかった」の評価は様々です。内村選手の努力の成果は、「金メダル」ではなかったと思いますが、自分なりの結果を求めて妥協を許さなかったということだと考えています。また、先日の2年生の学年だよりもフィギュアスケートの日本代表、羽生結弦選手の言葉が紹介されていました。「努力は嘘をつく。でも無駄にはならない。努力の正解を見つけることが大切」、トップアスリートの言葉ではありますが、努力とその結果について、私たち自身も自分に当てはめて考えることのできる言葉だと思います。

立志のつどいにあたって、二年生全員が作文を書いてくれました。例えば「○○になりたい」という目標や夢と、「立志」、すなわち「志を立てる」の「志」とは、少し違うように思っています。「目標」や「夢」が「志」というものになるには、そこに、「どんな努力をするのか」が必要なのではないかと、「努力をすること」への決意があってはじめて「志」になると考えます。私が小学生の頃、誰よりも憧れた王貞治という野球選手がいました。その王さんの言葉に「努力は必ず報われる。もし報われない努力があるのなら、それはまだ努力と呼べない。」というものがあります。厳しい言葉に聞こえるかもしれませんが、大きな可能性を秘めている生徒たちだからこそ、送ることのできる言葉だと思います。

二年生のみなさんにはそれぞれが書き表した作文を大切に残しておいてくださいと伝えました。三年生になって進路を考える時期に読み直したとき、自分自身の変化を感じるかもしれません。その変化を、自分の成長であると感じてくれることを願っています。



令和3年度 教育活動・保護者アンケート 集計結果

1 生活面について *お宅のお子さんについてお答えください。		肯定的回答の割合
① お子さんは楽しく充実した学校生活を送っている。	92%	★★★★★★★★☆☆
② お子さんはあいさつがよくできる。	90%	★★★★★★★★☆☆
③ お子さんは先生方を信頼して接している。	89%	★★★★★★★★☆☆
④ お子さんは整った身だしなみができている。	94%	★★★★★★★★☆☆
⑤ お子さんは正しい言葉遣いができている。	92%	★★★★★★★★☆☆
⑥ お子さんは時間を守り、規則正しい生活をしている。	80%	★★★★★★★★☆☆
2 学習面について *お宅のお子さんについてお答えください。		
① お子さんは家庭学習(宿題、予習、復習)の習慣ができている。	65%	★★★★★★☆☆☆☆
② お子さんは基礎的・基本的学習内容が身につけている。	70%	★★★★★★☆☆☆☆
③ お子さんは自主的・積極的に授業に取り組んでいる。	78%	★★★★★★☆☆☆☆
④ お子さんの授業態度や忘れ物・提出物の状況について、把握している。	72%	★★★★★★☆☆☆☆
3 学校の教育活動について *全体の傾向についてお答えください。		
① 各教科では、わかりやすく丁寧な授業が行われている。	88%	★★★★★★★★☆☆
② 体育の授業や学校行事などで生徒の体力向上に取り組んでいる。	88%	★★★★★★★★☆☆
③ 学校では規律ある落ち着いた生活が送られている。	94%	★★★★★★★★☆☆
④ 学校では生徒の自主性や内面を育てる生活指導が行われている。	84%	★★★★★★☆☆☆☆
⑤ 学校行事は充実しており、生徒は生き生きと参加している。	79%	★★★★★★☆☆☆☆
⑥ 学校ではいじめ・からかい等に迅速・適切に対応している。	86%	★★★★★★☆☆☆☆
⑦ 学校では道徳教育が適切に行われ、生徒の道徳性が育っている。	89%	★★★★★★★★☆☆
⑧ 各学級では規律ある学級経営・集団育成がなされている。	93%	★★★★★★★★☆☆
⑨ 学校は学校公開日等、積極的に教育活動を保護者・地域に開いている。	93%	★★★★★★★★☆☆
⑩ 学校は保護者・地域と連携して生徒を育てている。	86%	★★★★★★☆☆☆☆
⑪ 学校は「学校だより」・ホームページなどで学校の様子を伝えている。	92%	★★★★★★★★☆☆
⑫ 学校は学習・生活にふさわしい、清潔で整った環境である。	94%	★★★★★★★★☆☆
⑬ 部活動は活発に運営され、生徒は充実した活動を行っている。	86%	★★★★★★☆☆☆☆
4 その他		
① 学校からの通知・プリント類はきちんと家庭に届いている。	83%	★★★★★★☆☆☆☆
② 家庭ではSNS等の使用ルールを守るよう指導している。	91%	★★★★★★☆☆☆☆
③ 学校は事故やケガに対して迅速・適切に対応している。	92%	★★★★★★☆☆☆☆
④ 教職員は教育に携わる者にふさわしい服装、言動、人権意識をもって教育活動に取り組んでいる。	93%	★★★★★★☆☆☆☆

* 提出率 1年:78.5% 2年:88.4% 3年:80.0% 総計:82.3%

* 「肯定的回答」とは問に対して「そう思う」・「ややそう思う」という回答を合わせたものです。

★が多いほど良い評価だったと言えます。

ご協力ありがとうございました。これからの学校運営に生かして参ります。